

ダンボール椅子 課題概要と取り組み風景

前橋工科大学 工学部 建築都市プログラム 建築設計Ⅰ [2年生後期第1課題]

建築設計を行う前段階として、ダンボール椅子を実作することを通して建築設計に必要な様々な感覚、考え方を学ぶ機会とする。具体的には、次の3点に留意すること。

- (1) 身体スケールと椅子各部の寸法の対応を考えること
- (2) ダンボールという材料に適した構造形式を考える
- (3) 誰がどこでどのように使うのかリアルに考える



講評会後の集合写真



講評会の様子 講師による評価・コメント



児童に感想を尋ねる様子



作品説明の様子①



講評会の様子 他の作品を体験しあう



近所のこども園の児童が楽しむ様子



作品説明の様子②